

会 議 録

1 会議名

令和8年度 第4回春日区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的な審議（公開）

- ・子どもたちが愛着を持てる春日 ～春日愛の継承～ / 誰もが誰かとつながっている春日 ～春日流儀～

3 開催日時

令和8年7月8日（水）午後6時30分から午後7時45分まで

4 開催場所

上越市市民プラザ 第四、六会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・委 員：池亀委員、市川委員、上野委員、太田副会長、折橋委員、崎田委員、
瀧本委員、田中会長、田邊委員、本多委員、山田委員、山谷委員、
吉田(実)委員、吉田(義)委員、渡部委員（欠席4名）

- ・事務局：中部まちづくりセンター 井守所長、村山副所長、渡邊係長、小川主事

8 発言の内容（要旨）

- ・半数以上の委員出席のため会議成立
- ・会議録の確認：市川委員に依頼

■3 議題 (1) 自主的な審議 「子どもたちが愛着を持てる春日 ～春日愛の継承～ / 誰もが誰かとつながっている春日 ～春日流儀～」

（関係資料：資料No.1～3）

【渡邊係長】

- ・資料No.1 から 3 に基づき分科会で協議を進めていただきたい。
- ・前回の分科会では、解決のための取組として次の方向でまとまった。Aグループ：すごろく+オンライン謙信公検定、Bグループ：すごろく ほか、Cグループ：文化祭

- ・今回は、「大切なポイント」を押さえながら、①実施方法、②実施主体、③継続性と成果物の管理について重点を置き、協議を進めていただきたい。

(折橋委員からアプリとすごろく案について説明)

(各グループに分かれて協議)

【田中会長】

- ・事務局から各グループの協議事項を報告する。

【Aグループ】

池亀委員、太田副会長、崎田委員、田邊委員

(発表：小川主事)

①実施方法

- ・春日山城を歩いて巡るイメージのすごろくに二次元コードを貼り、スマートフォンで検定（クイズ）を行い、子どもが家族を巻き込み、春日山を実際に登る機会を作りたい。理想は、正答率に応じて認定証やステッカー等の記念品を配布すること。
- ・設置場所は春日謙信交流館、埋蔵文化財センター、ものがたり館、こどもの家、町内会館等の公共施設を想定。各施設でそれぞれ内容を変える工夫や、インターネットにつながらない端末に対応するため、紙ベースの検定についても協議した。

②実施主体

- ・委員有志で実行委員会としたい。

③継続性と成果物の管理

- ・来年度は試行し、検証しながら継続のためのコストなどを検証する。検定は毎年同じ内容であると飽きるので、内容変更のタイミングも検討が必要。また、オンライン検定を実施するとなると、Bグループの折橋委員に全て頼るわけにいかないこともあり、これについても協議が必要。

【Bグループ】

折橋委員、瀧本委員、田中会長、山田委員、吉田(実)委員

(発表：渡邊係長)

①実施方法

- ・長期保存することに鑑み、紙ベースのすごろくを必須としたい。補助金申請にはおおまかな仕様を固める必要があるため、今後、紙のサイズや配布先と数を検討する。Web展開は来年度、紙との併用で試行する。
- ・令和9年度は試行期間とし、公民館開放事業の際、利用者の中高生からモニターとしてすごろくを利用していただく。
- ・すごろくの内容の詳細を詰めるのは、補助事業提案後でも間に合うため、折橋委員の試作品をベースに今後の検討事項とする。

- ・市の補助事業とする場合、何年分も確約されるわけではないので、1 年目の試行の実績を踏まえて来年度は広告収入なども検討し、2 年目以降の継続性や誰が管理するかといった点を含めて、走りながら検討する。

②実施主体

- ・委員有志で実行委員会を設置する。

③継続性と成果物の管理

- ・Webの更新・サーバ・権限管理や紙ベースすごろくの配布、在庫管理が課題であり、実行委員会で担うことで整理する。
- ・配布拠点として店舗を経営している委員を窓口にすることを想定している。
- ・1 年目の試行の実績をもとに、広告収入や補助金で次年度以降の継続について検討する。

【Cグループ】

飯田委員、市川委員、上野委員、本多委員、山谷委員、吉田(義)委員、渡部委員

(発表：村山副所長)

①実施方法

- ・公民館事業とのタイアップが前提であるため、委員有志で実行委員会を立ち上げる。
- ・内容は、作品展示、音楽、ステージ発表、地域の強みをいかした催しなど、複合的な開催案が出ている。
- ・最初は無理なく小規模で始め、ロコミで徐々に拡大していく。
- ・春日謙信交流館を会場に、展示エリアを区切って実施する。

②実施主体

- ・Cグループの委員を中心に実行委員会形式で実施する。
- ・9 月には方針を決定し、公民館へ事業提案する。

【田中会長】

- ・各グループの発表に対して、質問、意見はあるか。

【吉田(実)委員】

- ・文化祭は広く解釈できるが、何に特化するか、地域として何をすべきか考えることが大切。地域交流としての祭りとなるよう非常に楽しみにしている。

【渡邊係長】

- ・Cグループに確認。次回9月の分科会1回で来年度の公民館事業の提案を固めなければならないが、スケジュールに無理は生じていないか。

【村山副所長】

- ・次回で確定する。

■次第4 その他 (1) 次回開催日程

【村山副所長】

- ・ 次回の地域協議会：7月22日（水）午後6時30分から
上越市市民プラザ 第三会議室（予定）

■次第4 その他 （2）その他

（なし）

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。